

# 新文化

出版界唯一の専門紙

株式会社  
新文化通信社  
郵便番号 170-0005  
東京都品川区南大塚2-39-7  
〒170-0005 東京都品川区南大塚2-39-7  
電話 03-3942-5561  
FAX 編集03-3942-5568  
販売東京03-3942-5561  
発行人 丸島 基和  
本紙購読料金  
半年17,600円(税込)  
年34,800円(税込)  
(毎週木曜日発行)  
Shinbunka online  
www.shinbunka.co.jp/

書籍・雑誌・ニューメディア  
株式会社  
中央社  
本社 東京都千代田区外神田一丁目1番15号  
東京支社 東京都中央区新富町二丁目1番15号  
電話 03-5622-1100

# 書店にPOSが必要な理由

出版社RO社に基幹システムを提供し、1000書店のPOSデータを管理する和光コンピュータ。取次・倉庫会社のシステム構築も手がけている。これまで自動発注システム、「なつぷ」などで潜在的な出版界再生を出してきた。マーケットイン型流通への転換を迫っている。ウェブシステムとAI接続が果たす役割を語る同社の寺川光男社長に現状を聞いた。

## 光和コンピュータ社長 寺川光男氏に聞く



寺川光男氏

### 30年間の流れ

30年前に設立して以来、出版界に業種特化してシステム提供し、従来の出版界再生を出してきた。マーケットイン型流通への転換を迫っている。ウェブシステムとAI接続が果たす役割を語る同社の寺川光男社長に現状を聞いた。

## 「Books PRO」サポートツール「K-PRO」を促進

「Books PRO」は、出版情報登録センター（PRC）による刊行前の書籍登録と、販売前の書籍登録を促進するためのツールです。出版社が登録した書籍情報は、書店に自動的に伝達され、発注が容易になります。また、在庫管理や売上分析にも活用されています。

## AI技術用いた発注システム必須

AI技術を用いた発注システムは、書店の業務効率を大幅に向上させます。在庫管理、発注処理、売上分析などを自動化することで、店舗の負担を軽減し、経営者の意思決定を支援します。特に、多岐にわたる書籍の取り扱いを効率的に行うためには、AI技術が不可欠です。

## 自店の特性を知り自主的注文増える

「マーケットイン型流通」の実現には、自店の特性を知ることが重要です。店舗の売上データや顧客の購買行動を分析し、最適な書籍を自主的に注文することで、売上向上を図ることができます。また、在庫管理も効率的に行うことが必要です。

## マル手決済端末「PAYGATE」書店再生支援財団で補助

マル手決済端末「PAYGATE」は、書店の経営を支援するための重要なツールです。現金決済の代わりに、クレジットカードや電子マネーでの決済が可能になり、店舗の現金不足を解消します。また、決済データの分析にも活用されています。

業は、POSなしでは成り立たないと思われています。そうしたなか全国書店再生支援財団は、ビジネスチャットのPOSと、当社のマル手決済端末「PAYGATE」を補助する方針を示しています。

「これまでには、各社それぞれの事情から思うように進んでいません。ある書店が注文がきて、『送れない書店』がある。そうしたことで複数の出版社と、複数の書店情報共有は実現しませんでした。出版社と書店が連携し、在庫管理がうまくいっていない。これは、まだ解決していません。」

「これまでは、出版社の製品情報だけが、各社それぞれの事情から思うように進んでいません。ある書店が注文がきて、『送れない書店』がある。そうしたことで複数の出版社と、複数の書店情報共有は実現しませんでした。出版社と書店が連携し、在庫管理がうまくいっていない。これは、まだ解決していません。」

「一方、出店に近絡網を構築して、販売も指し、定額を高くして、多岐にわたる企業で導入された。効率化を進めることで、配給がわかり、納品も均等にこなせるようになった。」

「また、貴社は一部の書店在庫情報と出版社共有のシステムを、全国の書店が管理すべきシステムです。」

「また、当社はインターネットに約1000店舗の書店POSデータを提供しています。すでに1000以上の書店が、販売、在庫管理、返品、在庫など、重要なデータがあります。出版社は初版・重版部数を決め、市中在庫がどのくらいあるかを把握しています。それを基に発注が多くなります。また、開示できないようなデータも、

「また、当社はインターネットに約1000店舗の書店POSデータを提供しています。すでに1000以上の書店が、販売、在庫管理、返品、在庫など、重要なデータがあります。出版社は初版・重版部数を決め、市中在庫がどのくらいあるかを把握しています。それを基に発注が多くなります。また、開示できないようなデータも、